

## 取組方針

株式会社北國製紙所は、衛生用紙（家庭紙）の製造、販売を通じて紙の地域循環リサイクルシステムの構築を目指しています。

この紙のリサイクルシステム構築により、森林資源の保全、ごみの減量、炭酸ガス排出量削減など地域社会貢献を果たし、安価で高品質の製品供給を実現しながら、豊かなくらしを応援したいと考えています。企業として経済活動と地域循環社会の構築、環境保全を実現するべく当社は以下の取り組みを社員一丸となって推進します。

### 取組方針の宣言について

取組方針は、次の事項を考慮して策定・宣言します。

- ① 事業活動における管理可能な全てのエネルギーと資源の省略、削減の実地
- ② 工場、事務所、敷地内における全ての廃棄物の削減
- ③ 使用薬品等の安全な取扱い
- ④ 3S（整理、整頓、清掃）活動の徹底

この方針に基づいて、社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標、及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 30 年 3 月 1 日

株式会社北國製紙所

代表取締役社長 澤田親則

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、29年の468（kg-CO <sub>2</sub> /百万円）基準として31年までに460（kg-CO <sub>2</sub> /百万円）に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 昼休みと休憩時には、コンプレッサー、使用していない機械の電源を切り、照明も切る</li> <li>② コンプレッサーのエア漏れを定期的に点検する</li> <li>③ 機械モーター（コンベア等）のインバーター制御を検討する</li> <li>④ 作業効率の改善により残業時間を少なくする（事務、営業部門で）</li> <li>⑤ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する</li> <li>⑥ パソコンとコピー機の節電機能を活用する</li> <li>⑦ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する</li> <li>⑧ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける</li> <li>⑨ 車の空調温度を適正温度に設定する</li> <li>⑩ 休日前には、エアコン、パソコン、電気類の電源のコンセントを抜いておく</li> </ul>

目標一2	廃棄物の排出量（売上高当たり）を、平成29年度を基準として平成31年までに0.0048（トン/百万円）に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 廃棄物は決められたごみ箱（可燃ごみ、紙、廃プラスチック）に分別して出す</li> <li>② ファイル、フォルダーなどは、繰り返し使用する（商品の仕入れ、販売に関する取組み）</li> <li>③ 仕入れ、納入にはできるだけ通い箱を使用する</li> <li>④ 使用済みの段ボール、梱包材、荷作りひもを分別する</li> </ul>

目標一3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、平成 29 年（1.92kg/百万円）を基準として平成 31 年までに 1.6kg/百万円に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する</li> <li>② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める</li> <li>③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する</li> <li>④ 電子メディアの利用のよってペーパーレス化を推進する</li> </ul>

目標一4	環境に配慮したOA機器・事務用品の使用・普及と地域社会への貢献活動を推進する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 事務所で使用する OA 機器、事務用品、制服などはグリーン製品から選択する</li> <li>② 従業員全員がグリーン製品に関する商品知識を身につける</li> <li>③ 隔週に、会社周辺の歩道を清掃する</li> </ul>

■ 環境行動計画の実施体制

（例）この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務課長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。